

「現在」と「未来」

いま
これから

リポートク2011
Vol.7

「勉強プラスもうひとつ」を教育方針に掲げるミッション。もうひとつで充実した高校生活を送り、推薦制度を活用して大学進学を果たす「ミッションの受験スタイル」が注目を集める今、社会科教諭、そして「もうひとつ」の代表格である部活動の顧問を務める教師が自校を語る。

受験は社会人、 世界人への「通過点」

私が教える世界史は、暗記がかなりのウエイトを占める科目であるのは事実です。しかし私は、受験だけを見据えた単調な授業には否定的です。授業では、私自身がその時代の人物になりきって、面白いエピソードを語ったり(笑)、海外旅行時の体験なども交えることで、生徒が古今東西の人々の営みに少しでも「色あいや奥行き」を感じられるよう心がけています。

受験のための勉強も確かに大切ですが、あくまで受験は「通過点」。生徒たちが将来、一人の社会人として海外へ行ったり、外国の人や文化に接する機会があった時、世界史の授業で聞いた話を、たった一つでも鮮やかに思い出してもらえたなら、こんなにうれしいことはないですね。

熱中することだけが 得られない人間としての成長

ミッションの教育方針である「勉強

プラスもうひとつ」において、「もうひとつ」の筆頭にあげられるのが部活動だと言えます。国立大学や難関私立大学進学を目指す特別進学コースにおいても同様で、多くの生徒が文化部・運動部を問わず部活動に熱中し、高校生活を謳歌しています。

私が顧問を務める硬式テニス部でも、今春卒業した男子キャプテンは特別進学コース在籍の生徒でしたが、部活動を3年間やりきってから、推薦入試で地元の国立大学に現役合格を果たしました。もちろん、勉強との両立

や部長としての重責について何度も相談を受けましたし、平たんな道でなかったことは見ていてわかりました。ただ、悩んだことで成長し、ある大会の団体戦で優勝できた経験は、彼にとって何物にも代えがたい財産となっただけでなく、



テニス部の顧問として指導にも熱が入る

このように何かに夢中になる経験をし、推薦制度を上手に利用して希望の大学に進学できるのも、推薦に強い本校ならではの特徴の一つだと言えます。

人生における 「この瞬間」

15歳という年齢はまだまだ思春

期で、入学当初は教師に対して反抗的な態度をとる生徒も珍しくありません。しかし、ほとんどの生徒が日に日にやさしい表情に変わっていきんです。

その一番大きな要因は、どの教師や職員も「最近どう?」「元気?」といったように、常に生徒に声をかける本校の校風にあると思います。生徒数の多い中学校から来た生徒などは最初困惑の表情を浮かべますが、いろいろな人が自分のことを気にかけているという事実が徐々に生徒に安心感を与え、教師との信頼関係につながっていくようです。

おもしろいのは、入学当初に強がっていた生徒ほど教師に自ら声をかけるようになり、卒業後も頻りに学校に遊びに来ることです。中には赤ちゃんを抱いて親になったことを報告に来る卒業生もいるんですよ(笑)。

そんな姿を見ると、学校が「いつでも安心して帰ってこられる場所」「心のよりどころ」なんだということを実感しますし、これもまた伝統的に「心の教育」を重視してきた本校の永年にわたる取り組みの「成果」に他ならないのではないのでしょうか。



北陸学院高等学校 教諭

宮田佳恵

みやた よしえ

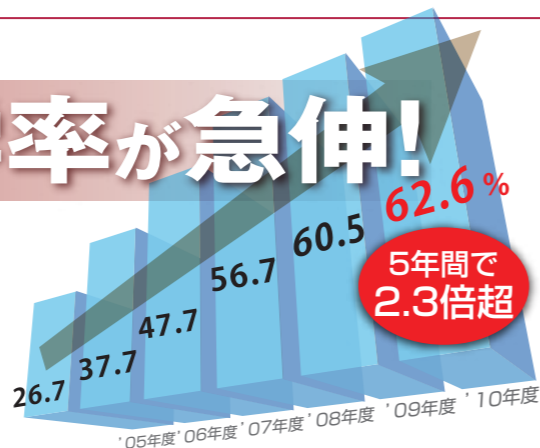
Profile

1972年生まれ。新潟県新潟市出身。弘前大学人文学部卒業後、弘前学院聖愛高校で教壇に立ち、結婚を機に石川県へ。2006年より北陸学院中学校、08年より高校の社会科教諭となる。現在、高校2年生の担任、硬式テニス部の顧問を務める。

高校の授業にて

4年制大学への進学率が急伸!

少人数制のメリットを最大限に活かしたきめ細やかな進路指導は、**91.3%**という圧倒的な現役進路決定率に表れています。なかでも、4年制大学への進学率は、この5年間で26.7%から**62.6%**へと急伸(2.3倍超)しており、国公立大学への進学者も、今や総生徒数の10%を超えています。



2010年度卒業生の合格実績(すべて現役合格)

※人数はすべて「のべ人数」

【特別進学・英理進学コース合格実績】

■特別進学コース[文系・理系]

【国公立大学】 石川県立看護大(看護) 石川県立大(生物資源環境) 金沢大(理工学域) 金沢大(医薬保健学域)2名
滋賀大(経済) 富山大(経済) 長崎大(歯) 防衛大(理工)2名 横浜国立大(理工)

【私立大学】 神奈川工科大(工) 神奈川工科大(情報)3名 金沢工業大(工) 関西学院大(理工) 京都産業大(経済)
近畿大(生物理工) 芝浦工業大(システム理工) 鶴見大(歯) 東京農業大(地域環境科学)
同志社大(神) 同志社大(心理) 同志社大(生命医科学) 同志社大(文化情報)
日本歯科大(新潟生命歯) 日本女子大(理) 北陸大(薬)3名 龍谷大(経済)

【専修学校】 石川県歯科衛生士専門学校 石川県立総合看護専門学校 金沢医療センター附属金沢看護学校

■英理進学コース[文系・理系]

【国公立大学】 石川県立看護大(看護) 金沢大(人間社会学域) 北見工業大(工) 神戸市外国語大(外国語) 名桜大(人間健康)

【私立大学】 愛知学院大(文) 神奈川工科大(創造工)2名 金沢学院大(文) 金沢工業大(情報) 金沢工業大(環境・建築)
金沢工業大(工) 金沢星稜大(経済)2名 関西外国語大(外国語) 関西学院大(理工) 京都学園大(バイオ環境)2名
京都ノートルダム女子大(生活福祉文化) 京都ノートルダム女子大(人間文化) 国士館大(経営) 国士館大(21世紀アジア) 実践女子大(文)
昭和女子大(人間文化) 仁愛大(人間) 聖心女子大(文) 大東文化大(国際関係) 玉川大(農) 中央学院大(法) 帝京大(理工)2名
東海大(海洋)2名 東京女子大(現代教養)3名 同志社女子大(学芸) 東邦音楽大(音楽) 日本大(法) 法政大(経済) 北陸学院大(人間総合)8名
北陸大(薬)2名 武庫川女子大(音楽) 武蔵野大(人間関係) 明治大(経営) 立教大(現代心理)

【短期大学】 京都光華女子大学短期大学部 金城大学短期大学部 神戸女子短期大学 北陸学院大学短期大学部4名

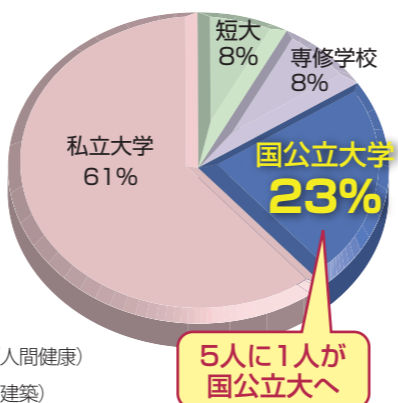
【専修学校】 石川県立保育専門学校 金沢科学技術専門学校 金沢看護専門学校 こまつ看護学校 日本工学院専門学校

■一般進学コース[文系のみ]

【私立大学】 金沢工業大(工) 金沢工業大(環境・建築)2名 京都ノートルダム女子大(心理) 共立女子大(文芸) 神戸女学院大(文) 女子栄養大(栄養)
高岡法科大(法) 東京農業大(国際食糧情報) 梅花女子大(心理こども)2名 放送大 北陸学院大(人間総合)14名 北陸大(薬)
武庫川女子大(生活環境) 桃山学院大(経営) 早稲田大(スポーツ学)

【短期大学】 青山学院女子短期大学 修文大学短期大学部 昭和女子大学短期大学部 星陵女子短期大学 北陸学院大学短期大学部8名 山野美容芸術短期大学

【専修学校】 石川県歯科衛生士専門学校 石川県理容美容専門学校 大原デザインカレッジ専門学校 加賀看護学校 金沢科学技術専門学校
金沢製菓調理専門学校 金沢福祉専門学校 金沢リハビリテーションアカデミー 大阪ダンス&アクターズ専門学校 名古屋モード学園
日本ビジネススクール金沢



ミッションという選択

2003年に中学校の男女共学化および進学コースを導入、2005年の高校男女共学化と、ここ数年で大きく変貌した北陸学院(ミッション)。キリスト教教育のよき伝統を踏まえながら、授業をはじめとするさまざまな改革に着手したその成果は、進学実績の向上や部活動の活性化等に表れつつある。

一般入試と推薦入試、 どちらも躍進した 2011年度大学入試

ミッションには同志社大学への特別推薦枠をはじめ、全国に約500名もの指定校推薦枠があります。例年、多くの生徒が本校の強みである、この推薦制度を利用しますが、近年では一般入試への挑戦者も急増しています。



たとえば「特別進学コース」では、2011年度国公立大学入試において一般と推薦による合格者が同数となり、これまで以上に一般入試での健闘が目立ちました。また、「一般進学コース」から初の早稲田大学合格者が出たことも、注目すべき変化の一つと言えるでしょう。

再編により、より最適な コース選択が可能に

ミッションでは、どのコースの生徒にも、教育方針の「勉強プラスもうひとつ」を勧めています。部活動や習い事、生徒会活動など、「もうひとつ」に熱中することで人間的に成長し、推薦制度を上手に利用して夢を叶える生徒が多いのも本校の特徴です。また、2012年度には、現在の3コース制から2コース制への移行を予定。特別進学コース・総合進学コースの2コース制でスタートします。この再編により、勉強と「もうひとつ」の課外活動を両立させながら、より生徒一人ひとりの習熟度や進路目標に応じたコース選択が可能となります。



2012年度 北陸学院高等学校生徒募集要項

募集定員 (第1学年 普通科)	特別進学コース 総合進学コース	推薦入試(専願・併願)	一般入試(一次)	一般入試(二次)
		男女合わせて200名		
試験日程	出願期間	2012年1月6日(金)~1月12日(木)	2012年1月20日(金)~1月26日(木)	2012年3月16日(金)~3月21日(水)
	試験日	2012年1月14日(土)	2012年2月1日(水)	2012年3月23日(金)
	入試会場	①本校	①本校・②小松・③羽咋	①本校
	選考方法	面接(本人) 書類審査(調査書・推薦書)	学力試験(国語・数学・英語・理科・社会) 面接(本人) / 書類審査(調査書)	作文試験 / 面接(本人) 書類審査(調査書)
	合格発表	2012年1月17日(火)	2012年2月6日(月)正午	2012年3月23日(金)

※一般入試(一次)の本校会場のみ、1月31日(火)の午後1時30分から4時まで下見ができます。

試験会場

- ①本校:北陸学院高等学校 【金沢市・白山市・野々市市・かほく市・河北郡・石川県外の志願者】
- ②小松:石川県こまつ芸術劇場うらら (小松市土居原町710番地 TEL.0761-20-5500) 【加賀市・小松市・能美市・能美郡の志願者】
- ③羽咋:羽咋市商工会館 (羽咋市旭町A139 TEL.0767-22-1393) 【羽咋市・羽咋郡・七尾市・鹿島郡・輪島市・鳳珠郡・珠洲市の志願者】

中学生のお子さまをもつ保護者の方へ

推薦入試でも公立高校との併願受験が可能

本校の推薦入試では、**公立高校との併願受験が可能です。**つまり、「合格」=「入学」の専願受験以外に、公立高校との併願受験ができるということです。さらに、要件を満たす推薦入試での入学者は、**初年度の授業料が無料となる「進学サポート奨学金制度」**を利用できる特典もあります。推薦入試・進学サポート奨学金制度の詳細については、直接お問い合わせください。

※現在の内容は2011年度のものであり、今後変更になる場合がございます。

